アンケート調査(案)に係る意見概要及び対応状況

令和4年6月23日 第1回障害者施策推進協議会 資料4

18歳	以上	18歳未満		佰日	辛目 (無亜)		修正	#IC
頁数	問	頁数	問	項目	意見(概要)	委員名	源址	対応
1頁		1頁		題名	アンケートは障害者計画のための調査なので,調査の題名が「障害福祉」と狭くなっていることが問題だと思う。福祉だけではなく,医療・教育・保育・就労・社会参加など,広い視野で調査項目を設定すべきである。	柴田委員	0	題名を「障害者(児)施策に関す るアンケート調査」に修正。
				挨拶文	このアンケートに答えたら, どのように自分たちの生活に 役立っていくのか, 将来につながっていくのかを分かりや すく記載したほうがいいと思う。	中西委員	0	分かりやすい表現に修正。
4頁	問6			介助・支援の 状況	問6の選択肢の「買い物等の外出」に図書館利用も含 ると思うが,問11に出てくる行動援護,同行援護等の	利用も含まれ 接護等のつな 連絡協議会		問6は介助・支援の状況を確認する設問であり,問11との連続性はないため,修正なし。
6頁 ~ 11頁	問11			福祉サービス の利用	がりがわかりにくいと感じる。			
13頁	問14			その他のサー ビス	よみよむサービスと図書館で行っている対面朗読を関連付 けた利用の問いかけがあっても良い。	国分寺障害者団体 連絡協議会	0	「対面朗読者派遣事業(よみよむ サービス)」を「対面朗読サービ ス」に修正し,図書館での対面朗 読サービスを含む表現に修正。

18歳	以上問	18歳	未満問	項目	意見(概要)	委員名	修正	対応
		16頁	問21	通学で困って いること	国分寺の場合は特別支援学級が3校に1校しかないので, 自宅の近くにない場合に,自分の学区ではないところに行 かなくてはいけない。そのため,自分の学区域に特別支援 学級があったほうがよいという意見は聞くが,ここの設問 の中では,そういう答え方ができる選択肢がないように思 う。	柴田委員	0	特別支援学級に絞った質問ではないため、選択肢に「通学先が遠い」を加え、学区域外に通学することも含め、通学先が離れていることについて、困っているかどうかを聴取。
16頁	問19			グループホームの入居希望	選択肢の「自立できるようになったとき」という表現が分かりづらいと思う。最近は、親はまだ元気だが、子どもがまだ20代で、学校を卒業して自立心が旺盛なときに親離れを本人がしたがるようなタイミングがあるので、それを機にグループホームに入れたいという、親からの声が多い。親離れができるようになったという意味なら分かるが、自立というとグループホームに入る必要はなくて、自立生活になると思う。	柴田委員		「自立」という表現自体が曖昧であるため,「自立できるようになったとき」という選択肢を削除。
24頁	問40	21頁	問32	情報の入手先	選択肢に「市の図書館」を入れてほしい。	国分寺障害者団体 連絡協議会	0	図書館以外に公民館等を含めた 「市の施設」という選択肢を追加 し, 「市役所の窓口」を「市役所 障害福祉課の窓口」に限定する形 で修正。
27頁	問48	24頁	問40	余暇活動	後の設問の選択肢に「書籍」といきなり出てくるので,本 設問の選択肢で「図書館(利用)」を入れる方が分かりや すい。	国分寺障害者団体 連絡協議会	×	図書館の利用以外でも書籍を読ん だり,書いたりするため,修正な し。
29頁	問52	26頁	問44	文化芸術活動 に関わるため に必要な支援	選択肢に「施設への移動支援」を入れてほしい。	国分寺障害者団体 連絡協議会	0	選択肢に追加。
全体				図書館利用	市内図書館利用関連が具体的にどこにもなかった。	国分寺障害者団体 連絡協議会		回答者の負担を考慮し, これ以上 の分量の増加は難しいため, 追加 なし。